

大洞山 (1013m) ここゆめ班山行

日 時：2022年8月20日(日) 曇り

メンバー：CL S、SL Fさん、Hさん、YKさん、Sさん、
Nさん(さくら)

コース：北コミ 6:00→真福院駐車場 8:10→大洞山登山口 8:40→
大洞山(雌山) 9:50→大洞山(雄岳) 10:45 昼食→倉骨山手前分岐
11:50→展望デッキ 12:50→真福院駐車場 13:55→みつえ温泉 14:30
→北コミ 17:15

春に三多気の桜を見に行った時、大洞山登山口というのが目に入り行ってみようと思っていたのが、今回暑い時期ではあったが苔の綺麗な時期かも？と思いメンバーを募ったところ5名の参加希望があり実現となった。

春とは違い三多気の桜の駐車場には、1台の車も止まっていなかった。駐車場近くでトイレを済ませ、車でもう少し上の真福院駐車場まで上がり登山を開始した。もちろんここにも車は0です。

真福院は役行者が670年頃蔵王権現を祀られたのが開山と言われる。ゆっくり見学したいところであるが今日は先が長いので、帰りに時間があれば寄ることにして先を急ぐ。

初めはコンクリート道だが、中々の急坂。少し進むと登山口に到着。ここからは木の階段・石の階段が続き見上げるほどの急坂が続く。登り始めてすぐにメンバーの一人が体調不良を訴えた為、速度を落とし、休憩を多めにとり、まずは大洞山(雌岳)に到着。その後、一旦少し下り登り返して雄岳に到着。この時点で予定していた尼が岳に行かず、分岐から戻る計画に変更し、少し早い昼食を兼ねて大休憩とした。

昼食後は集合写真を撮り、四の峰、三の峰を經由し分岐を目指す。

四の峰・三の峰にはトトロの可愛い小さな石の標板があるだけで、初めにあるとわかってなければ見逃しそうなピークだ。

四の峰を過ぎた所で、メンバーの一人が小休止をしたいので先に行って！との事で、迷いそうな道でもないで先に進み分岐まで行ったつもりが、先行組が道を間違い5分程の道だが三の峰あたりまで戻らなければならなくなった。この時、小休止をした1人のメンバーと正規のルート先で会えると思っていたのに居ない！？携帯が通じたので連絡を取ると倉骨峠まで進んでしまっていたとの事で、戻ってきてもらい、無事合流出来た。今回たまたま(山の中では本当に、たまたまだと思います。)携帯が通じたのですぐに合流することが出来た

が、やっぱりパーティーは離れてはいけないと改めて思った。

合流後は、苔むした石畳を進み、綺麗な苔の景色を堪能した。

途中、木の伐採作業で重機のすぐ横を通らないといけないところや、林道を横切るところ等少し迷いそうなところがあったが、その前の間違いからの教訓か、メンバーみんなで地図を確認しながら進み、無事真福院まで戻って来ることができた。

山全体に標識あり良く整備された山だと思った。

今回、尼が岳には行けなかったが伊賀富士と呼ばれる綺麗な山容は確認することが出来たので、次は別ルートから登ってみたいと思う。

